

今、ともに考えよう へき地医療

2018 8/10 [金] > 8/11 [土]

- へき地の医療現場を見る
- 地域医療の現状を知る
- 日本の医療と自分の未来がわかる
- 医師を目指す学生さんのための研修会
- 岐阜県内各地の自然豊かな里々で
- 地域医療の生きた姿にふれてみよう!

主催：岐阜県、県北西部地域医療センター
共催：自治医科大学卒業医師受入市町村会議



参加費
無料

1泊2日

対象
高校生
医学部生

同じ大学を目指す同級生、その大学で学ぶ先輩、目指すべき医師を体現してみえる先生。いろいろな人に出会うことができ、自分の目標、課題がはっきりした。(高校生)

モチベーションが上がった。医師という職業の責任も感じることができ、自分の意志もまた強くなった(高校生)

今後は医師として求められる知識や腕以外の能力、例えばコミュニケーション能力なども身につけたい(大学生)

医師と患者の関わりの深さとあたたかさを実感した(高校生)

医師のありかたや患者との接し方について認識できた(大学生)

へき地医療でしか得ることのできないものがあると気付いた(大学生)

人間らしい、人対人の医療がある。都市部の病院とは根本的に考え方が違う(高校生)

自分が思っていたよりもオールマイティに対応できたり、患者さんに合わせて柔軟に対応していた(大学生)

患者さんとの関わり合いを大切にし、心の通じあえる医師を目指したい(高校生)

へき地への見方が変わった(高校生)

医師にとって必要なことは技術は勿論、患者とのコミュニケーションが重要であることを学んだ(高校生)

医者と患者の方と、そしてその家族の方々とあたたかみあふれる繋がりのようなものを感じられた(大学生)

医師になりたいという気持ちが強くなった。へき地も悪くない!むしろ都会より好きかも。(高校生)

地域医療に必要な医師は、専門的なことだけでなく、どの分野のことにも対応できる柔軟な能力が大切(高校生)

住民の方と医師、さらには医師同士も仲が良く、関係プレーで成り立っている(高校生)

大きな病院で働くのも良いけど、へき地で働くのもいいな(高校生)

自分も先輩方を見習って、地域から頼りにされる医師を目指して頑張ろうとモチベーションが高まった。(高校生)

受験をがんばって、大学で医学について学んで、将来は地域医療について、深く学んでいきたい(高校生)

研修プログラム

2日目

【場所】
郡上市・和良町民センター



発表会

へき地医療で感じたことを共有！

医学部生と意見交換会

医学部進学を果たした先輩からの沢山のアドバイスを



地域住民と語る会

へき地やへき地医療についてワークショップ形式で地域住民の方々と語り合います



1日目

受付・開会式

【場所】郡上市・白鳥ふれあい創造館



フィールドワーク

グループにわかれ地域の診療所を見学・体験

【場所】県内市町村の診療所



1日目のまとめ

明日の発表会に備え
フィールドワークの成果をまとめます

【場所】郡上市・和良町民センター



夕食（懇親会）

夕食後は郡上踊りへ！

【場所】郡上市八幡町城下町



フィールドワーク先
診療所一覧



へき地医療研修プログラム終了！

▶ センター長から



県北西部地域医療センター長
兼 国保白鳥病院長

後藤 忠雄 医師

何気なく置かれているリーフレットを手にしたあなた、先生からこんなあるよと言われたあなた、医療関係の情報に日々アンテナを張っているあなた、どんなあなたでもこのリーフレットを手に取っていただきありがとうございます。これはあなたを夢ある？へき地医療に導く最初のチケットかもしれません。あなたが持っている医師のイメージってどんなものですか？医療にもいろいろな分野があります。そんな中、限られた地域の資源と連携して地域の方々の日常生活の中で地域の方々の健康や福祉を支える医療分野があります。百聞は一見に如かず！2日間とっぶり岐阜県の山間へき地の医療、いやいや医療だけでなくへき地地域そのものにつかって、あなたの肌でじかに感じてみてください。きっとあなたにとって素敵な体験になると思いますよ。私たちもあなたとお会いできることをとっても楽しみにしています。ぜひこの夏にお会いしましょう！

▶ 医学部へ進学した先輩から



岐阜大学医学部1年生
(平成30年度入学)

浅野 佑日さん

私は、へき地医療研修会に参加したことがきっかけで岐阜県内で地域医療に携わる医師になりたいと考えようになりました。

実際に現場を見ると、地域医療はとてもやりがいのあるものだと感じました。より人と人との関わりが深く、温かい医療であることを知りました。

この研修会は、診療所の見学に加えて、医学部生の方々ととの交流や地域住民の方々ととの交流をする時間があり、ここでしか聞けない話を沢山聞くことができます。受験へのモチベーションアップに繋がりますし、住民の方が実際に感じていることを聞くことはとても貴重な経験になると思います。

きっと楽しく充実したものになるのでぜひ参加してみてください！

研修会詳細

日時

平成30年 8/10(金) 午前10時～
8/11(土) 午後1時(1泊2日)

場所

郡上市及びへき地診療所を有する近隣市町村
※JR岐阜駅から無料送迎バスあり(要予約)
宿泊 郡上市和良町・山崎屋旅館

参加対象

医師を目指す岐阜県内高校の在校生、
岐阜県内の医学部生および県出身の医学部生

募集人数 50人

お申し込み方法 平成30年 7/6(金) 申込締切(必着)

高校生

学校単位でのお申込みとなります。
担当教諭までご相談ください。

医学部生

下記必要事項をEメールにて県北西部
地域医療センター国保和良診療所まで
送りお申込みください。

- 氏名(ふりがな) ●性別 ●年齢 ●生年月日
- 自宅住所 ●研修会期間中連絡できる電話番号
- 学校名(学年)
- JR岐阜駅からの無料送迎バス利用の有無

お申込み・お問合せ先

県北西部地域医療センター
国保和良診療所事務局
(担当:河合、川尻)

☎0575-77-2311 ☎0575-77-2376

✉wara-clinic@city.gujo.gifu.jp

🌐http://www.gujo-tv.ne.jp/~clinic-wara/

岐阜県健康福祉部
医療福祉連携推進課

☎058-272-8879